

ごあいさつ

一人一人に誠実に向かい合う学校を目指して
～礼節を重んずる学び舎～



(48期(旧)生徒会, 49期(新)生徒会の皆さんとともに)

茨城県立藤代高等学校のホームページをご覧ください、誠にありがとうございます。

この4月に本校に赴任しました校長の田村和浩と申します。

以前、県の教育委員会に10年程勤務し、主に教育相談や文化財、公文書管理等の仕事をしてまいりました。取手市内には、竜禅寺三仏堂や旧取手宿本陣染野家住宅などの国指定・県指定文化財建造物が所在しており、県教委時代には足繁く訪れておりました。この地域とのご縁を改めて感じているところです。

本校は、昭和48(1973)年に旧藤代町域初の全日制普通科の県立高等学校として現在の地に誕生して以来、地域に信頼される学校としてその歴史を重ね、2年後の令和4(2022)年には創立50年の節目を迎えることとなります。同窓生も一万余名を数え、様々な分野で活躍しています。

さて、本校校是の一つに「礼節を重んずる人間」というものがあります。赴任後最初の職員会議で、先生方にこの点について特にお願いするとともに、始業式・入学式においても、生徒の皆さんに、この実践を心がけて欲しいと話しました。5回の甲子園出場を数える硬式野球部をはじめ、高い部活動加入率を誇る本校の諸活動が、「礼節を重んずる」実践により、更なる高みに向かうことが期待されます。

また、充実した進路指導への新たな取組の一環としてEFFECTIVEクラス(課外重点クラス)を設置し、国公立大学への合格者も41名となりました。このような成果は、生徒の皆さん一人一人に寄り添った、丁寧な進路指導の成果と受け止めているところです。今後も、「一人一人に誠実に向かい合う」学校運営に努めてまいります。

現在、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)対策のため様々な行事が中止・延期となっている状況です。

本校では「[感染症対策チェックリスト](#)」を作成し、学校全体で感染症予防に取り組んでいるところですが、過日対策を十分に行い実施した学校説明会では、およそ1,000名のご参加をいただきました。上の写真でも紹介していますが、49期になる新生徒会の皆さんが本校で学ぶ誇りや、伝統ある海外派遣プログラムへ参加している喜びなどを自らの言葉でしっかり語ってくれました。本校の学校行事についても、その魅力が十分に伝わったのではないのでしょうか。

これからも生徒の皆さんの安心・安全に配慮し、「[藤高クオリティ](#)」の向上を図りながら、できる限りの支援をしてまいります。今後とも、本校の教育活動に対し、これまで以上のご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和2年8月

茨城県立藤代高等学校長 田村 和浩